

施策マネジメントシート ～令和2年度の振り返りから令和3年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）

（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野		ぎょうせい分野		担当課		企画課・市民生活課・総務課・ 地域支援課				
	政策分野		行政運営・市民協働		課長名		森真樹・川畑利昭・松下成 悟・松元明和				
	施策		25 計画的で効率的な行政運営の推進			重点施策の該当		R2	-	R3	-
施策の目的	対象	市の施策及び事務事業			意図	適正かつ計画的・効率的に行われる					

施策の目標指標

目標指標(単位)	長振策定時	指標の推移					最終目標値
	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和1年度実績値	令和2年度実績値	令和3年度目標値	
長期振興計画の各施策の 目標達成率(%)	59.0	61.8	48.1	67.3	40.0 (68.0)	70.0	

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

平成29年度実績		平成30年度実績		令和1年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
83.8	16.9	86.7	19.2	88.2	18.4	86.5	16		
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
82.6	-16.4	84.9	-14.5	87.0	-16.5	85.3	-21.3		

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	長振策定時	指標の推移					最終目標値
			28年度実績	29年度実績	30年度実績	1年度実績値	2年度実績値	3年度目標値	
窓口サービスの向上		窓口サービス満足度(%)	65.0	65.3	68.2	58.4	57.1 (74.0)	76.0	
窓口サービスの向上		マイナンバーカード交付率(%)	12.40	20.51	23.20	26.95	40.92 (28.0)	30.00	
情報発信・広聴の充実		広報誌を月に数回程度読んで いる人の割合(%)	63.6	62.1	66.4	63.5	63.0 (71.0)	73.0	
情報発信・広聴の充実		市政に積極的に関わっていき たいと思っている人の割合(%)	16.9	13.3	14.0	14.8	13.1 (20.0)	21.0	
情報通信技術の活用促進		機器の障害発生件数(件)	0	0	0	0	0 (0)	0	
情報通信技術の活用促進		セキュリティインシデント発生 件数	0	0	0	0	1 (0)	0	
計画の着実な推進		目標達成若しくは前年より改善さ れた指標の割合(施策)(%)	59.0	61.8	48.1	67.3	40.0 (68.0)	70.0	
計画の着実な推進		目標達成若しくは前年より改善さ れた指標の割合(基本事業)(%)	-	65.7	52.0	57.6	37.8 (68.0)	70.0	
計画の着実な推進		実施計画事業(事業数)の執行 率(%)	-	94.2	94.3	92.8	96.6 (94.6)	94.7	
広域的な取り組みの推進	8-18 14-37	住みよいまちと感じている人の 割合(%)	76.2	74.4	73.1	76.3	73.1 (80.0)	81.0	
広域的な取り組みの推進		本市に住み続けたいと思う人の 割合(%)	68.8	66.4	67.3	67.6	66.5 (72.0)	73.0	
市民との協働の推進	9-22	市民とともにまちづくりが進め られていると思う人の割合(%)	14.7	32.7	35.2	34.8	30.0 (19.0)	20.0	
市民との協働の推進		協働事業件数(件)	2	1	3	3	3 (3)	3	
市民との協働の推進		婚活イベント参加者数(人)	50	20	54	46	0 (50)	50	

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
[企画課] 基本事業No.80・81・82・83	・第6次長期振興計画、第5期行政改革大綱が平成30年度からスタートするとともに、政策調整会議など新たな会議体が発足した。横断的課題は増加しており、人口減少という全課共通の課題への対応に向け、市役所内部の連携はもとより、市民や多様な主体との協働・連携は必須であり、そのためにも情報の整理や発信のあり方を改善していく必要がある。
[市民生活課] 基本事業No.79	・国はデジタル社会を早期に実現するため、マイナンバーカードの普及、その利活用を強力に促進していることから、市では、休日窓口延長の実施や人員の増員配置、出張申請受付等により、マイナンバーカードの取得促進を図っている。
[総務課] 基本事業No.80	・広報手段としては、主に「市政の窓」「お知らせ版」の発行、ホームページでの周知が中心となっているが、それぞれの課においては、フェイスブックやインスタグラムなどSNSを活用している分野もあり、情報発信のあり方が多様になってきている。
[地域支援課] 基本事業No.84	・島内外の企業との連携、NPOの地域おこし、コミュニティーグループによる地域見守り等、多様な主体の取り組みはコロナ禍においてではあるが一定行われている。従来の校区集落主体の活動には限界が生じており、限りある資源を有効的に活用するうえで、役割分担を明確化したうえで多様な主体との協働を強化し、在り方自体を見直す必要がある。また、女性の活躍の場を創出することで新たな視点での取り組みと担い手としての役割が期待できる。

施策マネジメントシート ～令和2年度の振り返りから令和3年度の実行へ～

施策の成果（貢献度の高い事業等）と現状・課題		
	成果	現状・課題
〔企画課〕 基本事業No.80・81・82・83	・計画の着実な推進を図るため、施策及び事業評価の仕組みは定着している。 ・係長クラスで設置したワーキンググループで評価対象の全事務事業の点検を実施した。	・市民アンケートから施策の重要度は高いものの満足度が低い。 ・満足度向上のために、まずは、評価の実効性を担保するとともに、市民が、知りたいときに、市が取り組んでいる事業の概要をわかりやすく知ることができるようにすることが求められる。
〔市民生活課〕 基本事業No.79	・マイナンバーカードの交付率は、全国的にも高く評価されている。 ・窓口対応においては、繁忙期を含めお客様からの苦情や要望は現在ほとんどない状況である。	・マイナンバーカードの交付率は全国的にも高いが、保有することのメリットが身分証明書、健康保険証等の利用など国の利活用策のみで極めて少なく、本市においても具体的な利活用策の検討が必要である。
〔総務課〕 基本事業No.80	・成果指標ではそれほど変化はないが、新型コロナウイルスに関してホームページへのアクセス数が増えていることからある程度成果は出ているものと考ええる。	・多様化する情報伝達について、広報媒体を適正に活用しながら、わかりやすい情報伝達の有効性を高める必要がある。
〔地域支援課〕 基本事業No.84	・地域を支える仕組みとして、多様な主体との連携構築を図った。昨年に引き続き新たな女性団体の創設(昨年3・今回2)と食を活用した取り組みの支援、環境美化に対する電力会社との連携、空き家対策として市内不動産6社島外1社との連携、FAQの利用など企業の持つ技術を活用した取り組みを行っている。 さらに、中割こうのみね館内に、IT企業を誘致し、包括連携を結んだ上、地域と企業の連携による地域づくり環境を整備した。	・人口減少と高齢化による地域の担い手が不足している。 ・主体的な地域づくりが可能かを整理する必要がある。 ・多様な主体との連携構築のため、地域の十分な理解を得ることが必要。 ・多様な主体との相互理解と役割分担、目的の明確化、実現可能な仕組みづくりが必要である。
今後の方向性	今後の方向性の根拠等（他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入）	
継続・現状維持	〔企画課〕 基本事業No.80・81・82・83	・第6次長期振興計画後期計画の策定に当たり、前期計画の取組を適切に評価する。 ・まちづくりのために市民と一緒に知恵を出し合い、協力し合える仕掛けづくりに取り組む。
拡大・充実	〔市民生活課〕 基本事業No.79	・令和4年度末までにほとんどの国民がマイナンバーカードを保有するものとの想定に基づき、出張申請受付方式等による交付体制を整備し積極的なカード普及の推進を図る。 ・係内研修会等においてお互いの能力向上を図り、マイナンバーカードの利便性を高めるためにコンビニ交付や各種証明書の自動交付機導入など具体的な利活用策の検討を進める。
継続・現状維持	〔総務課〕 基本事業No.80	・現体制を維持しながら、効果的な情報発信に努め、さらなる成果の向上に努める。
拡大・充実	〔地域支援課〕 基本事業No.84	・地域の主体性を担保しつつ、多様な主体との連携構築を図り効率的なサポート体制を構築する。

②-2 政策部会による振り返り（Check） （6月中に記入）

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等（将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など）
拡大・充実	〔総務企画部会〕 ○施策担当課の記載する方向性のとおり。
拡大・充実	〔市民福祉部会〕 ○施策担当課の記載する方向性のとおり。